

川崎マリンロータリークラブ Rotary

2024～25年度 RIテーマ

 2024-2025年度 RI会長
 ステファニー・アーチック

例会 毎週木曜日12:30
 例会場 煌蘭 ダイスビル6 F
 TEL : 044-245-0018
 事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
 TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252
 E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp



- ★司会 峰孝之 会員
- ★点鐘 林伸彦 副会長
- ★ロータリーソング クラブソング「笑顔の集い」
 指揮者：山崎美津夫 会員 ピアノ：野口四郎 会員

7. 米山記念奨学会より米山功労者感謝状の授与。
 第1回功労者：松下会長エレクト
 第4回功労者：御幡会員 内田会員
 第5回功労者：茶谷会員 三野会員 安本会員
 第6回功労者：円谷会員
 第9回功労者：宮本会員 島田会員
 今年度の米山月間、特別寄付の本日までのクラブ
 累計額は96万円。
 「皆様方におかれましては、米山記念奨学会への
 多大なご寄付を賜りまして誠にありがとうございます。」
 と感謝を伝えた。



ゲスト紹介

○ありません

ビジター紹介

山崎美津夫 親睦活動委員長

○ありません

出席報告

森山宏之 出席委員長

| 会員数 | 出席率 該当者 | 出席者 | 欠席者 | ホームクラブ 出席率 | メーク アップ | 修正 出席率 |
|------|------------|-----|-----|---------------|------------|-----------|
| 35 | 29 | 26 | 3 | 89.66 | 2 | 96.55 |
| (備考) | | | | | | |

幹事報告 石田生 幹事

1. 12月の例会、クリスマス家族会の案内が事務局より
 配信されている。回答をお願いします。
2. 来年1月9日(木)に「新春4クラブ合同例会」を当クラブ
 がホストクラブとなり開催。

*近隣RCからのお知らせ

○ありません

*週報を送ってくださったRC

○ありません

今後の予定

- 12月12日 当クラブHP制作 和合様による外部卓話
- 19日 夜間移動例会「クリスマス家族会」
- 26日 休会

会長報告 林伸彦 副会長

1. 地区大会、3クラブ合同親睦夜間例会のご出席ありがとうございました。
2. 【訃報】チャーターメンバー梶川修司 会員がご逝去。
 ご冥福をお祈りいたします。
3. 12/18(水)に地区ロータリー財団補助金管理セミナーが開催
 される。松下会長エレクトが出席予定。
4. 来年1月25日～26日に「第40回ロータリー青少年指導養成
 プログラム」(RYLA)開催。本日チラシを配布した。
 推薦される方がいる場合は12/10までに事務局に連絡。
5. ロータリー国際大会の案内が地区よりあった。
 開催は来年。今回募集のツアーは6月21日～26日の6日間
 の旅程。地区主催の晩餐会、地区ナイトを含め参加する方
 は事務局までご連絡。詳細は事務局よりメールの配信がさ
 れている。
6. 今年度の地区補助金プロジェクトを通して川崎市社会福祉
 協議会へ寄附した精米を使用して「おにぎりキャラバン」とい
 うイベントを同協議会が行う。子どもたちにおにぎりの握り方
 をレクチャーして生活力を身に着けることを目的としている。
 11月30日に小規模多機能ホーム縁(ゆかり)で開催。
 野口奉仕プロジェクト委員長がご出席予定。
 尚、寄付したお米は今回で使い切りではなく数回にわけて
 イベントを行う予定。

委員会報告

- ロータリー広報雑誌 松中会員
 ロータリーの友、一読してください。
 ロータリアンの皆さんの困っている人
 助けることができている。



- ◆島田会員
久し振りに出席しました。
- ◆山本会員 (11/26事務局にて受付)
鈴木慎二郎さんの卓話楽しみですね。がんばってください。
- ◆小山会員
鈴木さん、どんどん偉くなってください〇
- ◆鈴木会員
本日は良い睡眠タイムを御用意いたしました。
皆さん、おやすみなさい。
梶川さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます 合掌
- ◆西尾会員
昨日は釣り大会、お疲れさまでした。
初めてのビッグな黒鯛、鯆など17匹もゲットでき楽しい1日でした。
当然、シーハーズにて、刺身、鯆フライで美味しくいただきました。
本日は鈴木会員、卓話宜しくお願ひいたします。
- ◆増田(洋)会員
12月8日のホノルルマラソンに向けて走り込んでいたら、ふくらはぎを痛めてしまいました。
- ◆山崎会員
先日の地区大会へ参加した皆様お疲れさまでした。
鈴木会員、本日の卓話宜しくお願ひします。
- ◆林副会長 石田幹事
楽しい海釣りにご参加の皆様お疲れ様でした。
鈴木さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

本日のニコニコ 10,000円

累計金額 308,000円

本日の卓話



会員卓話
鈴木 慎二郎 会員
『再び・ポリオについて』

【ロータリーとポリオの関わり】

国際ロータリーが初めにポリオと関わったのは1979年。フィリピンのPGであるサビノ・サントス氏がRIに自国におけるポリオの免疫接種事業を要請した。これを受けて、RIはフィリピンを同年9月に保健、飢餓追放及び人間尊重プログラム(3Hプログラム)による初の実施国に認定し、5年計画で600万人の子どもにポリオの予防接種を行った。

1981年には南インドでの世界奉仕(WCS)プロジェクトにボランティア参加をしていた東京麹町RCの山田彝(つね)会員がポリオ患者との出会いから「こんな人が世界に一人でもいる限りは、私たちは幸せとはいえない」との思いを強くし、クラブにその思いを訴えた。麹町クラブはWCSプロジェクトとして「ポリオ撲滅運動」を決議し、その行動はやがて周辺クラブに広がり、2580地区、2750地区全体のプロジェクトとして拡大した。ついには国際ロータリーのポリオプラス運動に発展し、このプロジェクトは、RIの世界的な運動へと発展し今日に繋がっていく。その陰には山田会員と活動を共にした峰英二会員の国際ロータリーに対する嘆願や精力的な活動の功績もおおきかったとのこと。山田-峰両会員はその後も南インドにおいて献身的な活動を続けていくが、活動の中でインドの風土病にかかり、1988年、89年にそれぞれに人生の終止符を打たれた。

1985年、RIは80周年を期にポリオプラス計画を開始。1988年にはWHO、ユニセフとの共同で世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)に取り組んでいく。そして1995年の規定審議会において世界がポリオから解放されたと証明する日がくるまでポリオ撲滅がロータリーの第一の目標とされた。一個人のゆるぎない思いがクラブ、そして地区、遂には国際ロータリーを動かした比類なき功績は大河の一滴として永久に語り継がれるべき物語ではないか。

ポリオの感染経路



国際ロータリーの最優先事項 ポリオ根絶運動

| | | | |
|----------|------|-------|----------|
| 1988年 | 常在国 | 125か国 | 推定35万人 |
| | | | ↓わずか36年↓ |
| 2024年10月 | 常在国 | 2か国 | 54人 |
| | 非常在国 | 2か国 | 0人 |

※鈴木会員作成資料参

11月26日(火) 楽しい海釣り @金沢八景 米元釣船店

お天気に恵まれ、ご参加したみなさま大漁でした！！



大漁賞 西尾会員 MVP 林副会長 外道賞 伊藤会長 増田(敏)会員



クラブ会報担当委員：増田 敏雄

地区補助金プロジェクトによるイベント

地区補助金プロジェクト内容

川崎区内の子ども食堂や貧困家庭へ食糧支援を行っている川崎市社会福祉協議会へ精米を贈るプロジェクト
精米は小俣商店様に御協力をいただき950キログラム贈呈した。

11月30日(土) おにぎりキャラバン @小規模多機能ホーム 縁(ゆかり)

おにぎりキャラバンとは ※令和5年度 4カ所で開催をして105名が参加

【背景】食糧支援をしても、調理のできない世帯があるという課題を関係機関にヒアリングで把握。

【目的】・子どもの柔軟性や吸収力を活かして子ども自身の生活力の向上を目指す。

- ・子どもの生きる気力を誘発し、学習意欲等につなげる。
- ・子どもと地域の方、誰もが気軽に参加して交流を図る。

【イベント】

- ・学校や関係機関に協力を得てチラシの配布や掲示
- ・チラシをみて申込んだ子ども(親)が参加
- ・会場は社会福祉施設やこども文化センターなど
→自分の住む地域に高齢者施設や障害者施設があることを知る。
→高齢者や障害者が自分の住む地域、身近に住んでいることを知る。
→福祉施設の職員も地域の方とつながり、共に地域の子どもたちを支える。
- ・ごはんの炊き方、食事の大切さ、おにぎりの握り方を子どもたちに伝える。



今回のイベントのチラシ



お米を研いで炊く



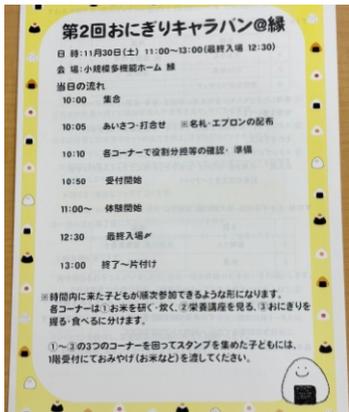
栄養講座



おにぎりを握る

参加したおとなの感想

- 普段食の細い子が自分で研いで炊いたお米を握って食べる工程を経験することでよく食べていた。
- 地域の方たちが手取り足取り、ほめながら関わってくださり穏やかな雰囲気であった。
- 子ども食堂や学習支援など参加を通じて(子どもと支援者の)関係性ができ次の支援に繋がった子どもたちがいてよかった。



野口奉仕プロジェクト委員長の感想

本当に困っている人をイベントで分別するのは難しいけれど今回のイベントに参加して寄付させていただいたお米が生きたと感じた。今回で終わりではなくクラブとして今後も携われると良いとおもいました。



川崎市社会福祉協議会 手嶋様より

川崎マリンロータリークラブの皆様大変感謝しております。12月に開催される「みんなのごはん」でも御寄付いただいた精米を使用いたします。